

第3回

URA研究戦略マネジメント勉強会

大学・研究機関の研究力強化に向けて

2024年 9月13日 金 15:00-17:00

場所

早稲田大学121号館 地下1階
コマツホール 新宿区早稲田鶴巻町513
(東京メトロ早稲田駅徒歩2分)

／オンライン

講師

手嶋 達也 先生 (株式会社日立製作所 研究開発グループ
デジタルサービス研究統括本部企画室・企画室員)

「イノベーションを生む産学連携を目指す民間企業の試み」

民間企業の産学連携の事例として、日立製作所研究開発グループの産学連携の施策とその振り返りを紹介致します。イノベーション促進の観点から、従前より企業の中央研究所でも「アイデアは出したから後はよろしく」ではなくなっており、研究開発の役割として、新たな知を生み出すことに加えて、その成熟、そして社会実装の支援までの各フェーズに配慮することはますます重視されています。一方、大学は知の集積というだけでなく、技術と社会を結びつけるうえでも企業にとって重要なオープンイノベーションのステークホルダーであり、産学連携はイノベーションの極めて重要な一端を占めます。産学連携のための企業の試行錯誤は今も続いておりますが、事例とディスカッションをとおして、URAのみなさまの取組みのヒントとなれば幸いです。



1992年大阪大学基礎工学研究科物性学専攻修了、博士(理学)。(株)日立製作所中央研究所にて半導体デバイスの数値シミュレーションを研究、光伝送向け高周波デバイス、DRAM等に適用。基礎研究所主任研究員としてインバースモデリング等を研究。内閣府科学技術政策担当参事官補佐(資源配分担当)、基礎研究所戦略企画ユニットリーダー、日立総合計画研究所主任研究員、オープンイノベーション推進部、SDGs推進プロジェクト、中央研究所主任研究員等を経て現職。

対象

どなたでもご参加いただけます

勉強会の趣旨では、全国の研究機関に所属する研究支援者(URA、技術職員、事務職員など)、執行部、研究者等を対象としています

参加
無料

プログラム

開会・趣旨説明
講演(45分)
質疑応答・ディスカッション(60分)
まとめ・閉会

URA研究戦略マネジメント勉強会とは？

日本医科大学と早稲田大学の協定にもとづいて2022年に発足。大学が多様なステークホルダーを巻き込んで社会変革の原動力として成長することを目指し、URAなど研究支援者自らが戦略的に仕掛けるマインドを磨くための勉強会です

参加登録

事前の参加登録が必要です



締切：9月8日(日)

<https://forms.gle/E5cpDkFXfTF6insb9>

主催：早稲田大学研究戦略センター/日本医科大学
世話人：丸山浩平、重茂浩美、城谷和代(早稲田大学研究戦略センター)
松山琴音、國村有弓(学校法人日本医科大学研究統括センター)
/日本医科大学事務局研究推進部

問い合わせ：
早稲田大学研究戦略センター
kensen@list.waseda.jp